

SpiralMind、福岡空港での自動運転バスデモンストレーションへ技術提供

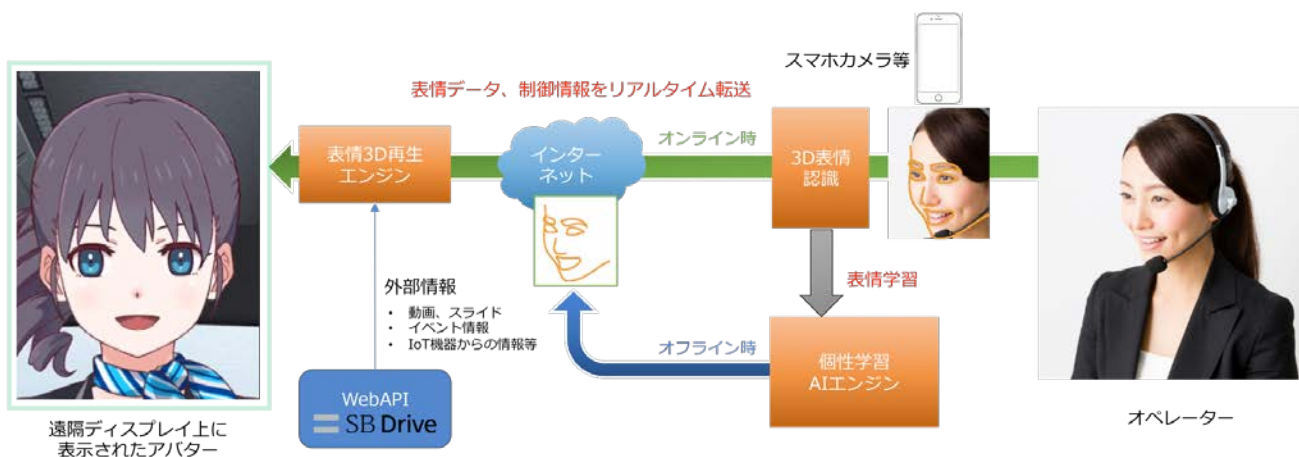
遠隔地からアバターが乗客をリアルタイムサポート

株式会社 SpiralMind(東京都品川区、代表取締役:鎌田卓、以下 SpiralMind)は5月8日(火)から5月10日(木)に福岡空港内で行われる自動運転バスのデモンストレーションへ「アバターテレポーテーション技術」を提供いたします。

福岡空港で行われる自動運転バスデモンストレーションは「第16回アジア太平洋地域 ITS フォーラム 2018 福岡」の来場者向けに実施されるもので、福岡空港内の国内線・国際線ターミナル間連絡バスルートを小型バスがレベル3(条件付き自動運転)で走行します。SpiralMind は、自動運転バスに搭載された SB ドライブ株式会社(本社:東京都港区、社長:佐治 友基)の車内コンテンツ開発用オープン API と、人の顔の目や鼻、口や頭の傾きといった特徴を検出し遠隔地の CG キャラクターの表情へリアルタイムに反映させる「アバターテレポーテーション技術」を連携させた自動運転バス車内向けコンテンツを開発しました。本コンテンツを活用することで、オペレーターは遠隔地からバス内の様子をリアルタイムにモニタリングし、車内のアバターを通して乗客をサポートできます。

今回、東京にいるオペレーターが福岡の自動運転バスのアバターとなるデモンストレーションを行い、その効果と有効性について検証するとともに、今後の人員不足の解消やスマートモビリティ社会への安心・安全の提供を目指していきます。

■「アバターテレポーテーション技術」概要



- ・遠隔ディスプレイ上に表示されたアバター（CG キャラクター）にオペレーターの表情をリアルタイムに反映。
インタラクティブなコンテンツにおいて温かみと個人差の低減とを両立。
- ・オペレーター等の表情を AI 学習させることで、キャラクターアニメーションの制作工数を大幅削減。

■ デモ構成



【株式会社 SpiralMind 企業概要】

社名	株式会社 SpiralMind
代表取締役	鎌田卓(株式会社ブロードリーフ 執行役員)
設立年月日	2017年3月13日
所在地	東京都品川区東品川 4-13-14
資本金	1億円
出資比率	株式会社ブロードリーフ 100%出資
事業内容	先端技術の研究・開発およびその受注、新技術の実用化および新規サービスの事業化支援、シェアード型コラボレーション・スタジオの運営
URL	https://spiralmind.jp